

令和2年度 事務事業評価(令和元年度実施事業事後評価)シート / 令和3年度 実施計画調書 (新規 拡充 縮小 休止・廃止 現状維持)

整理番号 014

1 事務事業の基本情報										位置付けられている計画等または該当する根拠法令及び市条例等が複数ある場合、代表的なものを1~2個記入してください。								
事務事業名	出産祝金支給経費			補助区分	<input type="checkbox"/> 国補 <input type="checkbox"/> 県補 <input checked="" type="checkbox"/> 市単	終期	<input type="checkbox"/> 決まっている (年度まで) <input checked="" type="checkbox"/> 決まっていない	予算	会計名	一般会計		款	項	目	事業			
担当部	保健福祉部	担当課	子ども課	担当係	支援係										3	2	1	4
位置付けられている計画等	<input checked="" type="checkbox"/> じょうそう未来創生プラン前期基本計画 <input type="checkbox"/> 市長マニフェスト「常総創生への道しるべ」 <input type="checkbox"/> 常総市復興計画 <input type="checkbox"/> 市民等からの要望 <input checked="" type="checkbox"/> 常総市まち・ひと・しごと創生総合戦略 <input checked="" type="checkbox"/> その他の計画 (名称: 常総市子ども・子育て支援事業計画)				根拠法令及び市条例等	<input type="checkbox"/> 国の定める法律 (名称:) <input type="checkbox"/> 国・県からの通達等 (名称:) <input checked="" type="checkbox"/> 市の条令・要綱・規則等 (名称: 常総市出産祝金支給条例施行規則, 常総市出産祝金支給条例)												

2 事務事業の概要										予算事業全体について記入して下さい。					
対象	新生児の保護者			内容・手段											
目的	出産祝金支給事業が市民の方にとって魅力的な事業計画とされ、今後常総市で子どもを産み育てていきたいと思えるような少子化対策事業となる。			住民基本台帳に記載された後引き続き6か月以上本市に住所を有する者。外国籍は永住者・特別永住者である者が、出産の翌日から起算して90日以内に申請すると市税等の滞納など調査し、出産祝金として第1子5千円、第2子1万円、第3子以降2万円を支給する。申請漏れがないよう出産届時に関係各課連携を取り連絡票などで案内をしていく。											

3 事務事業の主たる成果指標										数値目標の設定が困難な場合は、文言目標でも結構です。なお、設定が困難な事業は空欄とし、設定できない理由を分かりやすく具体的に記入してください。				
指標名	出生数	単位	人	目標値	300	目標年次	令和5	年度	指標及び目標値設定の考え方 (または設定できない理由)		400人を超えていた当市の出生数がここ数年で100名程減少している現状。常総市で子どもを産み育てたいと思える施策が定住促進にも繋がっているよう金額面も含めた事業の見直しも検討しながら出生数の増加を目指す。			

4 事務事業の実績 ①																
平成29年度					2年間の主な事業内容(実績)											
決算額					前年度(平成30年度)					今年度(令和元年度)						
2,894,000		円	内訳	特定財源	0	円	①出産祝金請求者の申請・受付 ②出産祝金申請者の審査 ③出産祝金申請者への決定・通知 ④出産祝金支給決定者への支給					①出産祝金請求者の申請・受付 ②出産祝金申請者の審査 ③出産祝金申請者への決定・通知 ④出産祝金支給決定者への支給				
2,894,000		円	一般財源	2,894,000	円											
385		人	目標に対する実績値													
48		円	(住民一人あたりの行政コスト)													
平成30年度																
2,848,700		円	内訳	特定財源	0	円										
2,848,700		円	一般財源	2,848,700	円											
383		人	目標に対する実績値													
47		円	(住民一人あたりの行政コスト)													
令和元年度																
2,783,100		円	内訳	特定財源	0	円										
2,783,100		円	一般財源	2,783,100	円											
290		人	目標に対する実績値													
47		円	(住民一人あたりの行政コスト)													

5 担当課評価 ②										実施したことによる成果や課題を記入してください。				
成果	目標未達成													
成果内容分析	出生届時に関係各課との連携を徹底し、申請自体は漏れなく案内はできているが、出生数は平成26年度以降緩やかな減少が続いている。緩やかな減少の中で、却下数が多く支給件数との差が大きくなる年もある。													
課題	常総市で子どもを産み育てたいと思ってもらえるような事業としては、金額的な魅力が薄いと感じる。今後、本市で出産し子育てしたいと思っただけ、少子化対策から定住促進にも繋がるような金額も含めた施策の検討が必要である。													

7 実施計画 ③										今後3年間について、何をどの程度実施していくか具体的に記入してください。なお、予算額の『歳出の計』と『歳入の計』は一致させてください。					
年度	令和2年度					令和3年度					令和4年度				
事業内容	①出産祝金請求者の申請・受付 ②出産祝金申請者の審査 ③出産祝金申請者への決定・通知 ④出産祝金支給決定者への支給 ※扶助費:3,000,000円 第1子:130人×5,000円=650,000円 第2子:125人×10,000円=1,250,000円 第3子以降:55人×20,000円=1,100,000円 消耗品費9,000円 システム借上料 264,000円					①出産祝金請求者の申請・受付 ②出産祝金申請者の審査 ③出産祝金申請者への決定・通知 ④出産祝金支給決定者への支給 ※扶助費:3,104,000円 第1子:135人×5,000円=675,000円 第2子:126人×10,000円=1,260,000円 第3子以降:58人×20,000円=1,160,000円 消耗品費9,000円 システム借上料 264,000円					①出産祝金請求者の申請・受付 ②出産祝金申請者の審査 ③出産祝金申請者への決定・通知 ④出産祝金支給決定者への支給 ※扶助費:3,130,000円 第1子:138人×5,000円=690,000円 第2子:128人×10,000円=1,280,000円 第3子以降:58人×20,000円=1,160,000円 消耗品費9,000円 システム借上料 264,000円				

6 担当部長評価 ③										担当部長で協議のうえ、評価してください。				
事務事業の方向性														
<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現行どおり <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止・廃止														
評価理由	出産祝金の事業については、当市より多くの支給を行っている他市町村の状況を見ても、出産祝金により顕著に出生数の増加しているといった成果が表れておらず、単に出産祝金のみを検討するのではなく、子育て支援全体の見直しを検討する必要があると考える。本市の現状においては、検討期間とするため、現行どおりとした。													

8 行政改革懇談会(市民)の意見													
担当部長評価のとおりでよい。 出産祝金の増額を含め、効果的な事業を検討していただきたい。金銭的な支援以外にも、出産・育児に必要な備品の支給といった方法も考えられるのではないかと。													

9 最終評価(行政改革推進本部) ③														
事務事業の方向性														
<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現行どおり <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止・廃止														
評価理由	出産祝金の見直しも含め、出生数を増やすべく、他の少子化施策と併せて再検討を行うべきである。													

10 事務事業の改善点と理由 ④										実施計画のみ作成する場合も記入してください。								
成果指標	指標名	出生数	単位	人	目標値	300	指標名	出生数	単位	人	目標値	300	指標名	出生数	単位	人	目標値	300
予算額	歳出	計			3,273	千円	歳出	計			3,377	千円	歳出	計			3,403	千円
		特定財源			0	千円		特定財源			0	千円		特定財源			0	千円
	歳入	一般財源			3,273	千円	歳入	一般財源			3,377	千円	歳入	一般財源			3,403	千円
		計			3,273	千円		計			3,377	千円		計			3,403	千円